

保土谷化学グループのイノベーションの歴史



創業者 磯村 音介

1916年、保土谷化学は日本で初めて電解法苛性ソーダを製造する企業として誕生しました。

創業111年の長い歴史により培われた技術を基に、時代のニーズに応え、絶えざる革新を通じて、染料から農薬、医薬中間体、ウレタン樹脂材料、有機EL材料といった、暮らしと社会を支えるさまざまな製品を生み出し続けてまいりました。保土谷化学グループは、次の100年も、価値ある製品・サービスの創出を通じて、持続可能な社会の発展に貢献する企業として、中期経営計画「コード2030」を始動し、その歩みを続けてまいります。

1915年

現在の神奈川県横浜市保土ヶ谷区に「程谷曹達工場」設立

●1916年

東洋曹達株式会社（現郡山工場）設立



●1939年

鶴見工場（現横浜工場）設立
「保土谷化学工業株式会社」に社名変更



●1967年

ニューヨーク駐在事務所開設（1986年現地法人化）

●1971年

南陽工場設立



●1978年

保土谷建材工業株式会社設立（2017年保土谷建材株式会社へ商号変更）

●1991年
筑波研究所設立



●1993年

保土谷コントラクトラボ株式会社設立

●1994年

保土谷アグロス株式会社設立
（2011年保土谷アグロテック株式会社へ商号変更）

●1997年

保土谷ロジスティックス株式会社設立
上海駐在事務所開設（2014年現地法人化）

●2006年

日本ポリウレタン株式会社の一部株式を譲渡（2012年全株式譲渡）

●2008年

韓国駐在事務所開設（2011年現地法人化）
保土谷UPL株式会社設立

●2010年

デュッセルドルフ駐在事務所開設（2018年現地法人化）
台北駐在事務所開設
SFC CO., LTD. (韓国)の株式を取得

●2015年

監査等委員会設置会社に移行

●2022年

プライム市場移行
本社移転（汐留）

●2023年

SFC BioPark (韓国) 竣工

●2025年

SFC CO., LTD. (韓国) が
REXCEL CO., LTD. (韓国) を
吸収合併

2026年
創立110周年

●2026年

Framochem (ハンガリー) の
持分を取得（完全子会社化）

※1976年までは個別業績、1977年からは連結業績で表示しております。
※1946～1950年は戦後処理のため不明となっております。

